

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

318

事業名	地震マップ作成事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	耐震改修促進法		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 H19 ~ 至 H19

担当部	都市整備部	担当課	建築指導課	
担当係	建築指導係	内線	2733	課 55050
関係課				

総合計画				
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		
	節名	第2節 安心でいきいきとした暮らしづくり		
	細節名	第8 災害に強いまちづくり		
	施策名	既存建築物等の耐震施策の推進	該当ページ	117ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				
事業区分		新規	継続	施策 22-08-06

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

	事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
	市内住宅の耐震診断、耐震改修の促進のため、市の現状把握を行う。耐震性が不十分な建物を耐震化させることで、いつ起きても不思議ではない大地震の災害から住民の生命財産を守り、住民が安心して暮らせる安全な生活基盤を確保する。	・鳥取市全域の木造密集度、人口密集度等を表示した地図の作成 ・「鳥取市耐震改修促進計画」の作成	地図システムの運用保守	地図システムの運用保守	地図システムの運用保守		<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
	事業の概要						
	事業の概要						
	事業の概要						
	事業の対 象 者（ 交 付 先 ）						
	市民						
	事業費（百万円）	H19決算額	H20予算額	H21予算要求 予定額	H22予算要求 予定額	H20～H22合計	
	百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	12		1	1	2	
	財源内訳（イット）						
	一般財源	6		1	1	2	
	国庫支出金	6					
	県支出金						
	起債（ ）						
	その他（ ）						
目標値	活動の指標（アウト）	地震マップ配布枚数	75000枚				
	効果（アウト）	住宅・建築物の耐震診断補助事業申請件数	木造住宅 50件 特定建築物 4件	木造住宅 50件 特定建築物 4件	木造住宅 50件 特定建築物 4件		
	特記事項	活動の指標を全戸から市の世帯数の概数に変更。効果を住宅・建築物の耐震診断補助事業の申請件数に変更。			防災マップのHP公開により19年度 同左 同様の効果を上げたい。		